**＜声高らかにカンツォーネ（火）＞**

**「名曲で綴るイタリアの風景」**

**「心地よく歌い上げて」**

カンツォーネとはイタリア語で「歌」という意味ですが、主にナポリ民謡を指すことが多く、日本ではひとつの音楽ジャンルとして親しまれています。イタリアの気候風土をそのまま表すかのように、メロディーは明るく、内容も率直に表現された恋の歌が多いのが特徴です。ナポリの穏やかで綺麗な海を垣間見るような、臨場感溢れる「サンタルチア」や「オー・ソレ・ミーオ」などはカンツォーネの名作中の名作ですね。

青く澄んだ地中海、きらきらと輝く太陽に育まれた数々のメロディー。時代を超えて愛され、そして歌われ続けてきたカンツォーネを朗々と歌って気分転換してみませんか。